

連合会名

伊豆市シニアクラブ連合会

単位クラブの活動

事業実施主体：『修善寺支部 加殿シニア会』

(椎茸の収穫体験)

事業の概要 (1) 内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の伝統産業である椎茸について学ぶ。 子どもたちに、椎茸の種駒を原木に埋め込む植菌を体験させた。
(2) 活動日	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年2月18日(土)
(3) 会場	<ul style="list-style-type: none"> 子神社駐車場
(4) 参加者	<ul style="list-style-type: none"> ①交流対象者名 加殿子ども会 ②交流参加者数 5名 ③会員参加者数 9名
(5) 講師又は指導者数	<ul style="list-style-type: none"> 延べ 9名
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> 子ども会との交流事業で、地域の伝統産業であるシイタケ栽培について学ぶことが出来た。昨年は、収穫体験を行ったが、今年度は、クヌギやナラの原木に種駒を埋め込む植菌を体験してもらうことが出来た。 植菌後、子どもたちとグラウンドゴルフ、輪投げで交流を図った。 年々子どもたちが減っており参加する子どもたちが少なくなっていることが課題です。

【活動の様子】

椎茸の植菌体験



原木シイタケ植菌

伊豆市加殿シニア子ども会と交流

伊豆市加殿シニア子ども会と交流した。昨年(山本勉会長)は18に収穫体験会を実施し、子ども会との交流日、子ども会との交流事業でシイタケの菌打ち体験会を子(ね)神社駐車場で実施した。小学生5人が参加し、会員の指導の下で原木に種駒を埋め込んだ。

クヌギやナラの原木約50本を用意し、会員がドリルで穴を開けると、子どもたちが植菌した。「料一花さん(修善寺東6年)は「植菌は初めて。お年寄りが分かりやすく教えてくれて、楽しくできた。」「室住到平さん(同)は「シイタケは好きじゃないけれど、これを機に好きになりたい」と話した。

シニア会が譲り受けた原木を交流に生かす

山本会長は「収穫したシイタケを一緒に食べて交流する企画も考えていきたい」と語り、子ども会の仁科孝博会長は「普段できない体験をさせてもらいたい。子どもたちが地元の特産品に興味を持ってもらえたらうれしい」と話した。

原木にシイタケの種駒を埋め込む子どもたち=伊豆市加殿

伝承活動

単位クラブの活動

事業実施主体：『修善寺支部 加殿シニア会』

(しゃぎりの指導)

事業の概要 (1) 内容	・加殿子ども会の子どもたちに祭りを盛り上げる「しゃぎり」を指導。						
(2) 活動日	・令和4年10月8日(土)						
(3) 会場	・加殿区内6箇所						
(4) 参加者	<table> <tr> <td>①交流対象者名</td> <td>加殿子供会</td> </tr> <tr> <td>②交流参加者数</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>③会員参加者数</td> <td>15名</td> </tr> </table>	①交流対象者名	加殿子供会	②交流参加者数	12名	③会員参加者数	15名
①交流対象者名	加殿子供会						
②交流参加者数	12名						
③会員参加者数	15名						
(5) 講師又は指導者数	<table> <tr> <td>延べ</td> <td>20名</td> </tr> </table>	延べ	20名				
延べ	20名						
事業の成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・祭典を盛り上げる活動として成果があったと思われる。 ・課題は、参加する子どもたちの数が少なくなっていく事です。 						

【活動の様子】

